

無償で飛行実験用地

キャリアオ
技 研 岐阜・御嵩町と協定

【名古屋】キャリアオ技研(名古屋市中村区、富田茂社長、052・627・0495)は11日、岐阜県御嵩町と、電動飛行機などの飛行実験用地の無償利用と地域振興イベントの協力などに関する相互連携協定を結んだと発表した。同社は同町から無償で借りる用地で、まず災害用通信飛行機の実験を進め、09年度中の実用化を目指す。

協定では、御嵩町が進める地域振興イベントや生涯学習事業に同社が協力することでも合意。年1回、無線操縦飛行機の操縦体験や同町産間伐材を使った木製飛行機の製作などを中心としたイベントも実施する計画だ。

御嵩町が提供するのは同町の御嵩城趾公園内のグラウンドで、面積は約2万5600平方メートル。キャリアオ技研はここで、災害捜索向けに開発している、動画通信ができるカメラ付き無線操縦小型飛行機の実証実験を行う。また、開発の最終目標と位置づける電動飛行自動車の各種開発実験にも活用する。